

看護学講座 基盤看護学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	上原 佳子	平成15年4月－（令和3年4月-現職）
教授	長谷川 智子	平成10年6月－（平成19年11月-現職）
准教授	本田 信治	平成24年4月－平成28年3月、平成28年4月－令和5年3月、（令和5年4月－現職）
講師	北野 華奈恵	平成20年4月－（平成30年4月-現職）
講師	磯波 利圭	平成21年4月－（令和3年4月-現職）
助教	出村 佳美	平成25年4月－
助教	小林 美貴	令和5年4月－

2. 研究概要

研究概要

基盤看護学分野は、基盤看護学と生命基礎科学の2領域で構成されている。

基盤看護学の研究としては、看護の対象である人間を総合的に捉えることを基盤として、(1)エンドオブライフにおける看護研究、(2)セルフマネジメント教育ニーズのアセスメント・看護診断・看護介入の研究、(3)専門職のマネジメント(看護管理)に関する研究、(4)タクティールマッサージの効果の検証、(5)COPD患者の家族支援に関する研究、(6)誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアの研究を行っている。

具体的には長期的なタクティールマッサージによるストレス緩和およびQOL向上効果の検証(基盤研究(C))、慢性疾患患者が最期まで自分らしい生活を継続できるためのセルフマネジメントの実現(基盤研究(C))、COPD患者のセルフマネジメント能力を支援する家族支援プログラムの検証(基盤研究(C))、高齢のCOPD患者の誤嚥性肺炎予防に向けた口腔セルフケア教育プログラムの検証(基盤研究(C))、高齢呼吸器疾患患者の退院後を見据えたオーラルフレイル対応支援プログラムの構築(基盤研究(C))、タクティールケアを活用した高齢者の睡眠セルフマネジメント支援プログラムの構築(基盤研究(C))、高齢者施設での意思決定支援を含む家族ケア向上を目指す医療者教育プログラムの構築(基盤研究(C))に取り組んでいる。

生命基礎科学では、菌類に感染するウイルス(菌類ウイルス)とその宿主となる菌類、そして、菌類が感染する動植物の3者間の相互作用の理解を遺伝学・分子生物学手法を用いて目指している。私たちは2020年に世界で初めてモデル生物アカパンカビに感染する菌類ウイルスを発見し、新たな糸状菌と菌類ウイルスの実験系の構築に成功した(Honda et al, Nature Comm, 2020)。本実験系とアカパンカビの強力な遺伝学の利点を活かし、抗ウイルス応答を制御する決定因子を同定した。また、本決定因子の遺伝子操作により、ウイルス感染による免疫暴走を抑えたり、逆に無感染下で病気にさせたりすることに成功した(Honda et al, Cell Host Microbe, 2025)。本研究成果を応用することで、私たちヒトや有用植物の感染症の原因となる病原糸状菌を、人為的な菌類ウイルスの感染効果により弱毒化させることで、ヒトや有用植物を治療する生物防除法の新たな展開が期待できる。

キーワード

アセスメント能力、看護診断、エンドオブライフケア、意思決定、Advance Care Planning: ACP、慢性疾患患者、セルフマネジメント、家族支援、プログラム、誤嚥性肺炎予防、口腔ケア、タクティールケア、タクティールマッサージ、アカパンカビ、菌類ウイルス、遺伝学、分子生物学

業績年の進捗状況

<基盤看護学>

- ・Advance Care Planning: ACPIに関する研究を行うとともに、緩和ケアに関する研究を行い、学会発表、論文発表の成果をあげた。加えて、呼吸器疾患患者をはじめとする慢性疾患患者に係わる看護師のACP行動に関する研究も行い、学会等で成果発表を行った。
- ・健康な成人女性を対象としたタクティールマッサージの効果について検証を継続して実施している。
- ・高齢者を対象としたタクティールマッサージの睡眠への効果について成果発表を行い、睡眠のセルフマネジメント支援プログラムの開発に着手している。
- ・COPD患者と共に生活を送る家族を対象に、インタビュー調査を進め家族のニーズの明確化を行っている。
- ・高齢COPD患者の誤嚥性肺炎予防に向けた口腔セルフケア教育プログラムの効果の検証を終え、オーラルフレイル対応支援に着手している。
- ・看護師の緩和ケアにおける困難感に関する論文発表を行い、高齢者施設での高齢者を尊重した代理意思決定支援を明確化する調査にも着手している。

<生命科学>

- ・モデル生物アカパンカビを用いて、菌類ウイルス感染により駆動される新たな分子機構を発見し、本機構で重要な役割を担う遺伝子がアスペルギルス症やカンジダ症の原因菌にも保存されていることを確認した(Honda et al, Cell Host Microbe, 2025)。

特色等

基盤看護学では、看護学の基礎となる教育を担当している。学部教育では、大学教育入門セミナー、キャリア開発入門、キャリア開発方法、キャリア開発とプロフェッショナリズム、ふくい看護論Ⅱ、疾病論Ⅰ、臨床栄養学、看護学概論、日常生活援助論、療養生活援助論、看護コミュニケーション論、看護過程論、ヘルスアセスメント論、看護倫理、リスクマネジメント論、看護管理、リサーチマインド、看護学研究概論、看護学研究実践論、慢性・緩和ケア看護実践方法論、日常生活ケア実習、看護展開実習、マネジメント看護学実習、キャリアアップ実習を担当している。大学院教育では、基礎看護学特論、基礎看護学演習、基礎看護学特別研究を担当する他、看護研究、看護理論、看護管理論、看護政策論、コンサルテーション論、ヘルスアセスメントの共通科目も担当している。また、専門看護師教育課程の科目も一部担当している。

研究では、科学研究費(基盤研究(C))やを取得して、継続した研究を行っている。そして研究成果を、これまでInternational Council of Nursing: ICN, American Thoracic Society: ATS, European Respiratory Society: ERS, American Association of Respiratory Care: AACRC, Nursing&Healthcare Summit, The 27th annual Congress of Korean Association for Respiratory Care and 17th Ventilator Workshop (20th Anniversary International Congress), Thailand Nursing and midwifery Council World Academy of Nursing Science International Nursing Research Conference: TNMC&WANS等の国際学会で発表している。国内では日本看護研究学会、日本看護科学学会、日本看護診断学会、日本看護学会、日本看護医療学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本感染症学会等で多数発表している。また、研究内容や研究成果を、大学の講義等で紹介するなど教育にも活かし、研究と教育・実践とのリンケージをはかっている。

生命基礎科学では、看護学科1年次生の「生命科学」、看護学のための生物学入門」、2年次生の「臨床栄養学」、4年次生の「看護学研究実践論」、および医学科1年次生の「生命現象の科学」の講義(生化学ユニット)と同実習を担当している。

研究では、科学研究費補助金(挑戦的研究(萌芽)、)の助成のもと研究展開している。研究成果の一部は、ウイルス学および感染生物学分野で世界的に権威のある学術誌Cell Host & Microbeに掲載された

本学の理念との関係

福井大学では、「格致によりて 人と社会の未来を拓く」という理念を掲げ、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進し、地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と、独創的かつ地域の特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い、専門医療を実践することを目的及び使命としている。

基盤看護学では、これらに基づき、研究とEBNIに基づいた教育に力を入れている。研究面でも、睡眠障害を有する子どもとその親が健やかに暮らすための方法として、タクティールマッサージを用いたケアの評価を行うとともに、慢性疾患を抱えた高齢者の健康維持のための教育プログラムを構築し、地域の住民や高齢者の健康増進に寄与している。また、慢性疾患患者の意思決定行動を含むセルフマネジメント状況をもとにした効果的看護介入方法の検討により、看護の質向上に寄与することも期待できる。

生命基礎科学は世界的に高水準の基礎科学研究を推進している。具体的には2020年に発表したNature姉妹紙の論文は(Honda et al, Nature Comm, 2020)、本紙のFeatured articlesとして紹介された。現在、世界に先駆けて構築したモデル生物アカパンカビを用いた菌類ウイルス感染系の利点を活かし、菌類ウイルスと宿主アカパンカビの関係を深く理解し、本関係を応用して先端科学技術・医学研究に発展させることを目指している。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2018～2023年分	2024年分	2018～2023年分	2024年分
和文原著論文	ファーストオーサー	14	3	—	—
	コファースト・インディンク・オーサー	4	0	9.292(9.292)	0(0)
	コファースト・インディンク・オーサー	4	0	9.292(9.292)	0(0)
	その他	3	0	9.902(9.902)	0(0)
	合計	7	0	19.194(19.194)	0(0)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

- b. 著書（分担執筆）
- c. 編纂・編集・監修
- (2) 英文：論文等
 - a. 原著論文（審査有）
 - b. 原著論文（審査無）
 - c. 原著論文（総説）
 - d. その他研究等実績（報告書を含む）
 - e. 国際会議論文
- (3) 和文：著書等
 - a. 著書
 - b. 著書（分担執筆）
 - c. 編纂・編集・監修
- (4) 和文：論文等
 - a. 原著論文（審査有）
 - 24020 小林 美貴，浦井 真友美，児玉 麻衣子，廣野 靖夫，上原 佳子：病棟でがん看護に携わる看護師におけるがん看護に関する困難感の実態と関連する要因，福井大学医学部研究雑誌，25，31-41，202503，DOI：doi.org/10.34463/0002000275
 - 24021 岩崎 光恵，上原 佳子，長谷川 智子，北野 華奈恵，礪波 利圭，出村 佳美，安倍 博：集中治療室で人工呼吸器を装着している心臓血管外科術後患者へのタクティール？ケアによるストレス緩和効果の検証，福井大学医学部研究雑誌，25，19-29，202503，DOI：doi.org/10.34463/0002000199
 - 24022 礪波 利圭，佐藤 美由紀，小林 恵子：慢性呼吸器疾患患者の病気の診断から在宅酸素療法導入後の家族の思い，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会誌，33(45660)，121-126，20241122，DOI：10.15032/jsrccr.23-05
 - b. 原著論文（審査無）
 - c. 総説
 - d. その他研究等実績（報告書を含む）
 - 24023 佐藤 大介，清水 誉子，酒井 彰久，北野 華奈恵，加藤 千夏，大西 秀典，山村 修：令和6年能登半島地震における石川県能登町での災害支援活動について，公衆衛生，89(1)，86-91，202501
 - 24024 佐藤 大介，清水 誉子，酒井 彰久，北野 華奈恵，加藤 千夏，大西 秀典，山村 修：令和6年能登半島地震における石川県能登町での災害支援活動について，公衆衛生，89(1)，86-91，20250115
 - e. 国際会議論文
- (B) 学会発表等
 - (1) 国際学会
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
 - d. 一般講演（ポスター）
 - e. 一般講演
 - f. その他
 - (2) 国内学会（全国レベル）
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
 - d. 一般講演（ポスター）
 - e. 一般講演
 - f. その他
 - 24025 川口めぐみ，青木未来，四谷淳子，佐藤大介，長谷川智子：臨床実習プラットフォーム「F.CESS Nurse」を活用した学内演習・臨地実習の取り組み，第44回日本看護科学学会学術集会，20241208
- (3) 国内学会（地方レベル）
 - a. 招待・特別講演等
 - b. シンポジスト・パネリスト等
 - c. 一般講演（口演）
 - d. 一般講演（ポスター）
 - e. 一般講演
 - f. その他
- (4) その他の研究会・集会
 - a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

24026

本田 信治：モデル生物アカバシカビを用いた植物病原糸状菌とウイルスの相互作用の包括的解析，岡山大学資源植物科学研究所 令和6年度共同研究成果発表会，20250304

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	宿主アカバシカビの抗ウイルス免疫暴走化機序の解明	本田 信治	鈴木 信弘	20210401-20250331	¥1,680,000
文部科学省科学研究費補助金	挑戦的研究（萌芽）	子囊菌門の糸状菌に保存された生殖期特異的ウイルス除去機構を担う因子群の同定	本田 信治		20220401-20260331	¥2,990,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	タクティールケアを活用した高齢者の睡眠セルフマネジメント支援プログラムの構築	北野 華奈恵	長谷川 智子, 上原 佳子, 礪波 利圭, 出村 佳美, 小林 美貴	20230401-20270331	¥1,820,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢者施設での意思決定支援を含む家族ケア向上を目指す医療者教育プログラムの構築	小林 美貴	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 出村 佳美	20240401-20280331	¥650,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	慢性疾患患者が最期まで自分らしい生活を継続できるためのセルフマネジメントの実現	長谷川 智子	礪波 利圭, 梅田 尚子, 出村 佳美, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 小林 美貴, 高森 巳早都	20240401-20280331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	宿主アカバシカビの抗ウイルス免疫暴走化機序の解明	本田 信治	鈴木 信弘	20210401-20250331	¥1,680,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢のCOPD患者の誤嚥性肺炎予防に向けた口腔セルフケア教育プログラムの検証	出村 佳美	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭	20190401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	慢性疾患患者の意思決定行動を含むセルフマネジメントと効果的看護教育介入方法の構築	長谷川 智子	出村 佳美, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 橋本 容子, 藤田結香里	20200401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	COPD患者のセルフマネジメント能力を支援する家族支援プログラムの検証	礪波 利圭	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 出村 佳美, 藤田 結香里, 小林 美貴	20220401-20260331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢呼吸器疾患患者の退院後を見据えたオーラルフレイル対応支援プログラムの構築	出村 佳美	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 小林 美貴	20230401-20270331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	タクティールケアを活用した高齢者の睡眠セルフマネジメント支援プログラムの構築	北野 華奈恵	長谷川 智子, 上原 佳子, 礪波 利圭, 出村 佳美, 小林 美貴	20230401-20270331	¥1,820,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	長期的なタクティールマッサージによるストレス緩和およびQOL向上効果の検証	上原 佳子	長谷川 智子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 出村 佳美	20210401-20250331	¥650,000
文部科学省科学研究費補助金	挑戦的研究（萌芽）	子囊菌門の糸状菌に保存された生殖期特異的ウイルス除去機構を担う因子群の同定	本田 信治		20220401-20260331	¥2,990,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	COPD患者のセルフマネジメント能力を支援する家族支援プログラムの検証	礪波 利圭	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 出村 佳美, 藤田 結香里, 小林 美貴	20220401-20260331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	慢性疾患患者が最期まで自分らしい生活を継続できるためのセルフマネジメントの実現	長谷川 智子	礪波 利圭, 梅田 尚子, 出村 佳美, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 小林 美貴, 高森 巳早都	20240401-20280331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	慢性疾患患者の意思決定行動を含むセルフマネジメントと効果的看護教育介入方法の構築	長谷川 智子	出村 佳美, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 橋本 容子, 藤田結香里	20200401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢者施設での意思決定支援を含む家族ケア向上を目指す医療者教育プログラムの構築	小林 美貴	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 出村 佳美	20240401-20280331	¥650,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢のCOPD患者の誤嚥性肺炎予防に向けた口腔セルフケア教育プログラムの検証	出村 佳美	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 小林 美貴	20190401-20250331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	高齢呼吸器疾患患者の退院後を見据えたオーラルフレイル対応支援プログラムの構築	出村 佳美	長谷川 智子, 上原 佳子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 小林 美貴	20230401-20270331	¥1,430,000

業績一覧

文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	長期的なタクティールマッサージによるストレス緩和およびQOL向上効果の検証	上原 佳子	長谷川 智子, 北野 華奈恵, 礪波 利圭, 出村 佳美	20210401-20250331	¥650, 000
---------------	----------	---------------------------------------	-------	------------------------------	-------------------	-----------

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社Medi-LX、株式会社永和システムマネジメント	医療用ビッグデータを活用した看護教育教材システムの開発における研究	四谷 淳子, 青木 未来, 北野 華奈恵, 川口 めぐみ, 清水 誉子, 内江 希, 諏訪 万恵, 大杉 拓矢, 伊藤 幸子, 山下 芳範, 清水 康弘, 田中 雅人, 上坂 秀樹	20240305-20250331	¥628, 800
共同研究	株式会社Medi-LX、株式会社永和システムマネジメント	医療用ビッグデータを活用した看護教育教材システムの開発における研究	四谷 淳子, 青木 未来, 北野 華奈恵, 川口 めぐみ, 清水 誉子, 内江 希, 諏訪 万恵, 大杉 拓矢, 伊藤 幸子, 山下 芳範, 清水 康弘, 田中 雅人, 上坂 秀樹	20240305-20250331	¥628, 800

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
NANDA International	一般会員	長谷川 智子
日本生理心理学会	一般会員	上原 佳子
福井呼吸ケア研究会	事務局長	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	代議員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	財務委員会委員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸ケア指導士認定審議委員会委員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	呼吸ケア指導士認定委員会委員	長谷川 智子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	国際化委員会委員	長谷川 智子
日本看護科学学会	一般会員	長谷川 智子
日本呼吸管理学会	一般会員	長谷川 智子
福井呼吸ケア研究会	世話人	長谷川 智子
日本健康心理学会	一般会員	長谷川 智子
日本がん看護学会	一般会員	長谷川 智子
日本環境感染学会	一般会員	長谷川 智子
日本看護医療学会	一般会員	長谷川 智子
日本看護研究学会	一般会員	長谷川 智子
日本生理心理学会	一般会員	長谷川 智子
日本看護協会	一般会員	長谷川 智子
日本法医学会	一般会員	飯田 礼子
日本DNA多型学会	一般会員	飯田 礼子
日本看護医療学会	一般会員	上原 佳子
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	上原 佳子
日本看護診断学会	一般会員	上原 佳子
日本がん看護学会	一般会員	上原 佳子
日本看護科学学会	一般会員	上原 佳子
日本看護研究学会	一般会員	上原 佳子
福井呼吸ケア研究会	世話人	上原 佳子
日本エンドオブライフケア学会	一般会員	北野 華奈恵
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	北野 華奈恵
日本がん看護学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護科学学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護診断学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護研究学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護管理学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護医療学会	一般会員	北野 華奈恵
日本看護技術学会	一般会員	礪波 利圭
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	礪波 利圭
日本慢性看護学会	一般会員	礪波 利圭
日本家族看護学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護診断学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護科学学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護医療学会	一般会員	礪波 利圭
日本看護科学学会	一般会員	出村 佳美
日本看護研究学会	一般会員	出村 佳美
日本慢性看護学会	一般会員	出村 佳美
日本看護医療学会	一般会員	出村 佳美
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	出村 佳美
日本看護診断学会	一般会員	出村 佳美
看護実践学会	一般会員	藤田 結香里
日本糖尿病・教育看護学会	一般会員	藤田 結香里
日本看護研究学会	一般会員	藤田 結香里
日本看護科学学会	一般会員	藤田 結香里
看護質の統合法 (KJ法) 研究会	一般会員	小林 美貴

業績一覧

日本緩和医療学会	一般会員	小林 美貴
日本がん看護学会	一般会員	小林 美貴
日本エンドオブライフケア学会	一般会員	小林 美貴
福井呼吸ケア研究会	世話人	礪波 利圭
福井県緩和医療研究会	幹事	小林 美貴
中部M-GTA研究会	一般会員	小林 美貴
日本看護研究学会	一般会員	小林 美貴
日本遺伝性腫瘍学会	一般会員	小林 美貴
日本口腔ケア学会	一般会員	出村 佳美

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員 の別	氏名	査読編数
日本看護医療学会雑誌	査読	委員	北野華奈恵	1
日本看護医療学会雑誌	査読	委員	上原 佳子	1
日本看護研究学会雑誌	査読	委員	北野華奈恵	1
日本看護医療学会雑誌	査読	委員	上原 佳子	1

(E) その他

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
	日本看護医療学会	査読委員		20240910-20260331
	日本看護医療学会	査読委員		20240910-20260331
	福井県看護協会	看護基礎教育検討委員会委員		20240401-20250331

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項